

活動紹介

千葉県森林インストラクター会

活動分野	地域部会（中央・九十九里部会）		
タイトル	初夏の里山散歩-----情報大学前バス停～四街道春日神社～四街道総合公園～上野神社～旭が丘団地		
実施日時	平成 30 年 5 月 26 日（土） 10 時～14 時		
実施場所	四街道市		
受講者	名	F I C 会員他スタッフ	12 名

活動の内容

かなり気温は上がったものの適度に雲がかかって日射しがさほど気にならない、初夏の外歩きにはまずまずの条件に恵まれ、約 6km 程の野外観察を楽しみました。

千葉都市モノレール千城台駅からバス利用で情報大学前下車、そこから北上して四街道市に広がる里山、里田を巡ります。調整池やそのすぐ近くの立派なお屋敷横を通り過ぎ福星寺館跡へ、ここで樹齢 360 年と云われる立派な親子シダレザクラを観察。更に春日神社へ、ここには比較的珍しい五角柱の地神様が祀られています。飢饉のあとに多く建立されたそうで、当時の庶民の切実な願いがこもっています。更に田園風景を楽しみながら北上して四街道総合公園へ。ここでの昼食後、辺りを見回すとアキニレの葉に何やら赤っぽいコブが見られます。Yu さん持参の「虫コブ図鑑」によるとアキニレハフクロフシという、アキニレヨスジワタムシというアブラムシがつくる虫コブなそう。

午後鹿島川の支流に沿った谷津田を歩き上野神社へ、ここにも五角形の地神様が安置されていますが、大分変形（正面を向いた扁平な五角形）しています。何故こんな形なのか？？ わかりません。更に谷津田を辿って旭が丘の団地へ、ここからバスで四街道駅に出て解散しました。

「四街道にこんなよいところがあったんですね！」との声が聞かれた一日でした。



ショウブの花
葉のような花茎につく



アキニレハフクロフシ



五角柱の地神様



左：鹿島川支流の谷津田

右：上野神社にて